

# 本のむし

揭示版

2019年10月21日発行

編集 図書委員会 広報班



みなさんこんにちは！図書委員会広報班です。  
後期が始まり、やっと秋らしくなってきましたね。  
あっという間に日が暮れてしまうのは嫌ですが、  
「秋の夜長<sup>よなが</sup>」は読書を楽しむのにとってつけです。

今回の「本のむし」でも色々なおすすめ本が紹介されています。  
ぜひ参考にしてみてくださいね！！

## ★「先生、この本読んで！」朗読CD企画 近日公開予定★

企画班の秋の企画は、先生による本の朗読CD企画！  
選ばれし先生方にご協力いただき、本の一部を朗読  
してもらいました。それらを視聴できるコーナーを  
図書室に設置する予定です。果たしてどんな先生の朗読が聴けるのか…！？



## ★学園祭「チャリティ古本市」大盛況でした！★

今年で4回目の古本市は、初の2日間開催！  
たくさんのお客様にご来場いただき、売上は  
なんと**昨年の2倍の約5万円！！**こちらは  
途上国の子どもたちの読書支援を行うNGOに寄付させていただきます♪

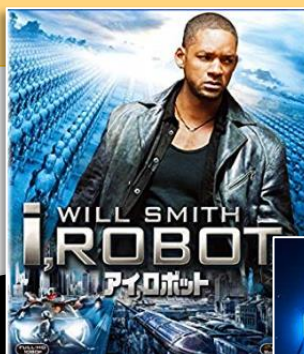


委員のおすすめDVD

『アイロボット』

(2004 アメリカ)

原作はアイザック・アシモフのSF  
名作『われはロボット』。人間との  
共存をめざした「ロボット三原則」  
の均衡が崩れた時、悪のロボット  
との戦いが始まる…！迫力ある  
3D映像がみどころです。



委員のおすすめCD

back number

『アンコール』



「クリスマスソング」や「高嶺の花  
子さん」等のヒット曲から、インデ  
ーズ時代の曲まで含めたベスト  
アルバム。満足度が高い！

何を読むかお悩み  
中のあなたに!

図書委員がすすめる

# 本の処方せん+

**本の処方せん**

お薬の名前 (本のタイトル)  
『おかんメール』

作ったひと (本の作者)  
おかんメール制作委員会

お薬の内容 (本のあらすじ、おすすめポイント)  
全国のメールに慣れないおかん達の誤字や変り内容、エピソードがのっている本。やじりんの写真がのってたりおかんの迷ったメールの本文がのって、作者のコメントと一緒にツボがわかる一冊。

こんな人に効きます! (おすすめしたい相手)  
電子機器が得意の若手の人

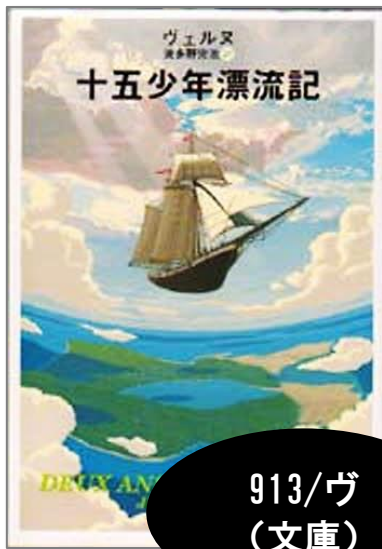
読みやすさ  
勉強になる度 おもしろさ  
閉入度 小気度  
親しみ度

服用する時間 (当てはまるものに○)  
① すぐ読める ② どこからでも読める  
③ ちょうど良い長さ ④ 時間がかかる

+ 湘南図書館 +



049



913/ヴ  
(文庫)

**本の処方せん**

お薬の名前 (本のタイトル)  
『十五少年漂流記』

作ったひと (本の作者)  
ジュール・ヴェルヌ

お薬の内容 (本のあらすじ、おすすめポイント)  
南半球の海上で、スラウグ号という船が沈んで、乗船者は15人の少年だけ! 無人島に流された15人が様々な困難に会い、必死に生き残っていく物語。読んでくうちに自分もその世界に入り込んだ感覚になります!!

こんな人に効きます! (おすすめしたい相手)  
想像するののが好きな人

読みやすさ  
勉強になる度 おもしろさ  
独創性 シリシ度  
物々しさ

服用する時間 (当てはまるものに○)  
1. すぐ読める 2. どこからでも読める  
③ ちょうど良い長さ ④ 時間がかかる

+ 湘南図書館 +

**本の処方せん**

お薬の名前 (本のタイトル)  
『化物語』

作ったひと (本の作者)  
西尾維新

お薬の内容 (本のあらすじ、おすすめポイント)  
「孤高」を貫きとす。ちと「普通」ではない。高校生・阿良木暦。いつもとかわらない月曜に、ある日突然「軍容の命」が呼ばれた。戦場ヶ原。いままで「降ってきた!?」と叫んでいた阿良木だったが、そんな彼女。戦場ヶ原。いままで「降ってきた!?」と叫んでいた阿良木だったが、そんな彼女。

こんな人に効きます! (おすすめしたい相手)  
怪異や妖怪などのオバケ好き、また甘っちょろいけどさつぱり、おもしろい小説好きにもオススメ!

読みやすさ  
勉強になる度 おもしろさ  
シリアス度 シヤワ度  
胸キツ度

服用する時間 (当てはまるものに○)  
1. すぐ読める 2. どこからでも読める  
③ ちょうど良い長さ ④ 時間がかかる

+ 湘南図書館 +

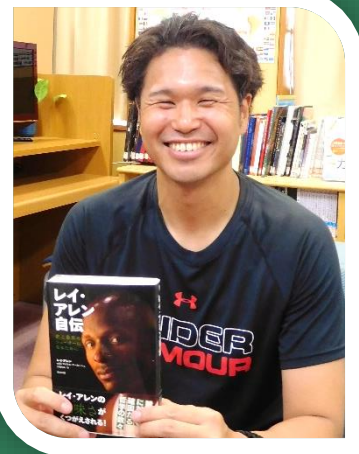


913/ニ

## 先生の オススメ本

### 『自然体』 遠藤保仁 『察知力』 中村俊輔

学生のころは正直あまり本を読まない人間だったんですが、サッカーが好きで、選手がどのようなことを考えているのか気になって手に取ったのが、この2冊です。どちらも元日本代表選手が書いたもので、筆者が大物になるまでの下積みや努力が読みとれる本です。また、本のタイトルからそれぞれの人物像が見えてくるのも魅力のひとつです。『察知力』では中村俊輔選手が「自分で取り組んだことをノートに書いて振り返る」ということをしていて、大物でもこのような積み重ねをしていたんだ、という部分に惹かれました。遠藤選手は、根本的な部分がしっかりしていて芯が通っているので、自然体でプレーできるのだ、と感心しました。



体育科

原先生

### 『レイ・アレン自伝 史上最高のシューターになるために』 レイ・アレン

レイ・アレン選手は私が中学生の時にカッコいいと思っていた選手で、18年間NBAでプレーし、数々の功績をあげ殿堂入りも果たした人物です。今年、たまたま書店に行ったら本が出ていたので、購入しました。ついこの前まで現役で、スター選手のように目立つ人ではなく、ちょっと地味さがあるぐらいなのですが、むしろそのようなところに惹かれましたね。



## 先生の オススメ本

### 『大人の語彙力ノート』 齋藤孝

みんなは大人とやりとりをする時に、「OKです」などといった、友達同士でのやりとりで用いるような表現をすることはありませんか？文章を書く際や改まった場面で話をする際に、どのような表現をするべきか、大人でも迷うことがあります。すべての場面において丁寧で美しい表現をすることが正しいわけではありませんが、そのような表現を「使える人・分かっている人」であることはとても大事です。この本は、そんな「大人の語彙力」を高めてくれる1冊です。



国語科

新倉先生

### 『勉強するのは何のため？』 苫野一徳

「先生、〇〇の勉強って意味はあるんですか？」この仕事をしていると、よく質問されることのひとつです。何をどう答えても反論されてしまうため、若い頃は困ってしまうことも多くありましたが、年齢と経験を重ね、僕にもそれなりの回答ができるようになってきたと思います。もちろん、その回答が正解だと言い切ることはできませんが、「正解の一つ」ではあると考えています。

この本は、僕が考えていた回答の世界観を大きく広げてくれました。同じような質問を持つ中高生にも非常に読みやすい本ですので、おすすめです。



# 突撃! となりの読書家さん!!

## 第2回

「若者の読書離れ」が進む令和ニッポン...  
しかし湘南学園にはまだ、年間100冊  
以上の本を読む強者たちがいる!!  
これは、そんな希少なイキモノたちの  
生態に迫る、迫真のルポルタージュである。



高校2年生  
Mくん  
年間読書賞2代  
目チャンピオン

図書委員 T氏  
インタビュー担当  
増税前に本を爆買い

### ～Book Friend～

- T 「Mは数少ない本トークができる友達」  
M 「確かにT以外と本の話しないなあ」  
T 「ラノベ読者はそこそこいるけど、  
それ以外を読んでいる人って最近  
ほとんどいないよね」

### ～読書は娯楽か? 学習か?～

- T 「確かに読書は娯乐的な一面もあるし、本を読んだからって成績が上がる訳じゃないよね」  
M 「僕は、読書が勉強につながったよ。理系だけど古典でなかなか良い成績とれたし。  
受動的に本を読むのではなく、自分から  
関心をもって能動的に読めば、いろんな  
知識が吸収できると思う」  
T 「そういう部分はマンガやラノベも一緒だよな。  
でも、そういう映像的なものだと、はやく  
情報が通り過ぎていく気がする…」  
M 「やっぱり活字だと消化に時間がかかるぶん、  
情報や知識がしっかり残るよね」

### ～読書家の家庭事情～

- T 「Mの家族は本を読むの?」  
M 「ふつうに読むほうかな。美術書が多くて、小説だと森博嗣とか吉村昭とか。あと、子どものころに読み聞かせを結構してくれた。『大きな森の小さな家』とかの長い本も」  
T 「なるほど。逆にうちの親は全く本を読まない。ただ、理解はあるから勝手に読むようになったかな」  
M 「親の影響もあるけど、一番は『理解があるかどうか』だよな」

### ～最近のマイトレンドは?～

- M 「今年は何書とかを読む年にしようかと」  
T 「Why?」  
M 「親って“遊ぶくらいなら本読め”ってよく言うじゃないですか。でも本を読んでいると今度は“勉強しろ”って言うてる。だから勉強っぽい本を読もうかと。でも小説を読まないと読書量は一気に減るね。説明的なものは内容が濃いから、読むのに時間がかかる」  
T 「たしかに。物語だと話の展開が気になるから、どんどん読み進められるよね」  
M 「物語と説明文を交互に読めば、読書のモチベーションを保ちやすいかもね」

### ～「断読」への道～

- M 「親は、あまり本を読まない子が読書すると“偉い!”ってなるけど、本好きな子が読書しても、それはもはや娯楽だから褒められず、“勉強しなさい!”ってなる」  
T 「その理論も分かるけどね。自分は今もう、なんでも楽しければいいやって思っているから、あまり気にしてない。親も諦めちゃってるし(笑)」  
M 「昔はテスト直前でもラノベ一気読みしたりしてたけど、最近成績を気にしなきゃいけないから自制しつつある…」  
T 「あのMがこんな風になる日がくるとは…」  
M 「今は自制できずに読んじゃっている子たちも、いつかはこんな風になるかも(笑)」